

第1回目 2011年6月11日(土) くもり 10:30～13:00 参加者9名 指導者スタッフ5名

県の県民文化課と農村振興課の支援を受け、星ふる学校「くまの木」は中山間地域の農業者を支援するくまの木農林支援隊という活動を昨年に引き続き展開することになり、新たに鈴木康文さんの圃場にて自然薯オーナーをクローバーハーツの石下さんの協力の下、実施されました。オーナー数は募集と同じ10組で、これまでくまの木の農林業体験に参加されました方もいらっしゃいました。自然薯を植えつけ体験を行いました。オーナーの皆さん、鈴木さんのお話に真剣に聞き入っていました。



自然薯圃場



アゼシットを上手に



植えつけ指導



みんなで植えつけ

第2回目 2011年9月11日(日) くもり 9:30～13:00 参加者16名 指導者スタッフ4名

まずは自然薯の生育状況をみんなで見ました。今年は虫も少なくなかなかの生育状況ということです。収穫が楽しみです。自然薯圃場では除草するとイモをいためてしまうのでやらないということです。その後花豆を見学したあと、クローバーハーツが塩谷農振の中山間チャレンジ事業で植えたいろいろな大根の圃場の除草を行いました。最初は途方に迷いましたが、話をしながら楽しく除草することができました。なかには除草が楽しいといってくれるオーナー様もいて、これはこれで良かったかなと思います。



自然薯圃場見学



花豆の状況



クローバーハーツ圃場



6割ほど除草

第3回目 2011年11月26日(土) はれ 10:00～12:30 参加者15名? 指導者スタッフ4名

本日は自然薯の収穫作業を行いました。まずは農業者の鈴木さんの実演をみながら、オーナーのそれぞれ定植した5本の自然薯を収穫しました。おれないように丁寧に作業を行います。私の自然薯は400～1300kg程度とまちまちでしたが、オーナーの中では一番大きいのがとれました。さっそく自然薯を試食しました。おいしくいただきました。カラフル大根も一本ずつお土産にいただきました。来年も行うとのことです。



自然薯の芽を確認



折れないように



自然薯収穫物



カラフル大根できました